

新型コロナウイルス感染症の影響で顕在化した社会的な課題に対し、村上財団と大阪府が連携してNPOを支援し、課題解決を図るモデル事業を実施

モデル事業のスキーム

貧困・失業問題、住居や子どもの居場所の喪失など



コロナで
顕在化した
社会的課題

課題解決



必要なサポート
情報発信 など

大阪府



計画提案

資金提供

連携協定



村上財団

The Murakami Family Foundation

資金提供先

連携事項

大阪府

NPO等の活動の情報発信
解決に向けた必要なサポート
モデル事業の普及促進

社会課題の解決をめざす
NPO等の活動を支援

村上財団

NPO等への資金提供
クラウドファンディングなど
資金集めへの助言



誰ひとり取り残さないというSDGsの理念を実現



あいりん地域の不安定労働者就職・居住支援



実施主体

NPO法人 釜ヶ崎支援機構（大阪市）

事業概要

住まいと仕事を喪失した若い世代に対し、生活再建を目指して住居提供を行うとともに、孤立を防ぎ、社会とのつながりを回復していく「ひとりにさせない支援」（日常生活支援）を実施。また、大阪府が安定就労、常用雇用の促進・定着化を推進。

事業規模

10,500千円（内訳：村上財団3,330千円、自己調達7,170千円）

事業期間

令和2年9月～



仕事と住居を喪失した若者

入居・生活再建



住居提供・生活支援

大阪府が
就労支援を伴走



釜ヶ崎支援機構

府営住宅を活用した若者への就職・居住支援



実施主体

NPO法人 HELLOlife (大阪市)

事業概要

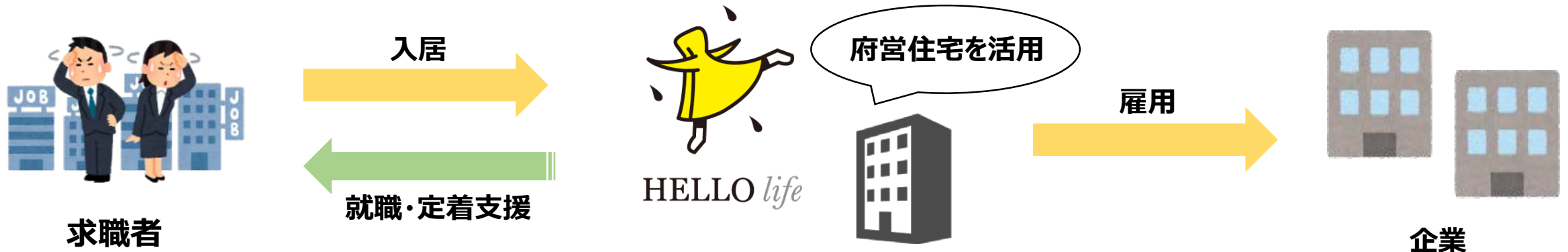
コロナ禍により失業した方のうち、住居を喪失してネットカフェ等で就職活動を行っている方などを対象に、府営住宅の空き家をリノベーションして活用し、住居を確保するとともに、定期的な面談や短期研修など、就職及び職場定着に向けたきめ細やかな支援を実施。

事業規模

10,000千円（内訳：村上財団5,000千円、自己調達5,000千円）

事業期間

令和2年10月～



高校と連携した子ども食堂の追加実施と子どもを見守る活動



実施主体

NPO法人 やんちゃまファミリーwith (松原市)

事業概要

大阪府立松原高校の生徒とともに、校内や地域の中で子ども食堂の企画運営を実施中。保護者の収入減等で「生活がしんどくなった」との声を拾い、食堂の回数増に加え、地域の子どもや保護者への弁当宅配・困りごとサポート活動を新たに実施。

事業規模

10,000千円 (内訳：村上財団4,000千円、自己調達6,000千円)

事業期間

令和2年10月～

